



東京都中央区立常盤小学校 撮影：清水襄

関東大震災後の帝都復興期に170校建てられた、復興小学校などの東京市立RC造小学校校舎は、東京大空襲に耐え、戦後は高度成長、都心空洞化と都心回帰といった時代の荒波を経て、現在は28校が残り東京都心部に建ち続けています。それらの建築群は共通の設計規格を用いてつくられながら、窓形状などの意匠には差異があり、各校の個性をつくりだしています。

生き続ける復興小学校 — その建築と教育を語る

2016年11月14日（月）18:30～20:50

司会あいさつ	金山真人（復興小学校研究会）	18:30～18:35
基調講演1	日色真帆（復興小学校研究会）「生き続ける復興小学校」	18:35～19:10
基調講演2	小林正泰（教育史研究者）「復興小学校にみる教育思想」	19:10～19:50
トークセッション	復興小学校研究会（大橋智子・金山真人・多羅尾直子・日色真帆）× 小林正泰	19:50～20:50

会場 **アーツ千代田3331 コミュニティスペース**
（東京都千代田区外神田6丁目11-14）

定員 70名
参加費 一般1,000円（「住宅建築」定期購読者は500円）
学生500円（日建学院LINE登録の学生は無料）
申し込み Form：<https://goo.gl/forms/UO8u0pj8JfQkST72>
MAIL：nkinfo@mx1.ksknet.co.jp
問合せ先 復興小学校研究会事務局（TEL 03-5148-2625）

※お申し込みはこちらまで



主催 復興小学校研究会
共催 建築資料研究社 / 日建学院
協力 清水襄、建築思潮研究所

復興小学校シンポジウム 2016 生き続ける復興小学校—その建築と教育を語る

■ 日時：2016年11月14日（月）18:30～20:50

■ 会場：アーツ千代田 3331 コミュニティスペース（東京都千代田区外神田6丁目11-14）

■ プログラム

司会あいさつ	金山真人（復興小学校研究会）	18:30～18:35
基調講演1	日色真帆（復興小学校研究会） 「生き続ける復興小学校」	18:35～19:10
基調講演2	小林正泰（教育史研究者） 「復興小学校にみる教育思想」	19:10～19:50
トークセッション	復興小学校研究会（大橋智子・金山真人・多羅尾直子・日色真帆）× 小林正泰	19:50～20:50

1923（大正12）年に起きた関東大震災の復興事業で建てられた復興小学校は、当時の最先端の建築技術や教育思想にもとづいてつくられた、現代につながる質の高い公共建築です。このシンポジウムでは建築と教育の両面から復興小学校の姿を捉えてみたいと思います。

復興小学校研究会は『住宅建築』2016年6,8,10月号の3回にわたり「生き続ける復興小学校」を連載し、2014年には設計当初の図面をまとめた資料集『図面で見える復興小学校』を出版しました。復興小学校研究会の建築家が、今も残る校舎の写真や公文書館に残る図面を使って復興小学校の特徴を説明し、その魅力について語ります。教育分野からは、教育史研究者の小林正泰さんが、復興小学校にこめられた教育思想についてお話しします。小林さんは『関東大震災と「復興小学校」』（勁草書房）を出版し、2016年度日本建築学会著作賞を受賞されています。

後半では、会場からのご意見もいただき、今も残る復興小学校を今後どのように継承していくか、議論します。

基調講演1

日色真帆（ひいろまほ）

1961年千葉県に生まれる。1984年東京大学工学部建築学科卒業。1991年東京大学大学院博士課程修了。博士（工学）。神戸芸術工科大学助手、愛知淑徳大学専任講師、助教授、教授を経て、2013年より東洋大学理工学部建築学科教授。1986-1998年シーラカンス共同主宰。1998年から多羅尾直子とタラオ・ヒロ・アーキテツツ設立、現在に至る。2011年から復興小学校研究会を共同主宰。著書に『明石小学校の建築』東洋書店（共著）など。



基調講演2

小林正泰（こばやしまさひろ）

1974年生まれ。1998年東京大学教育学部卒業。東京大学大学院教育学研究科博士課程修了。博士（教育学）。法政大学、東洋大学ほか非常勤講師、東京学芸大学特任講師を経て、2015年4月より東京学芸大学ほか非常勤講師。教育史学会、日本建築学会等会員。著書に『関東大震災と「復興小学校」』勁草書房2012年（日本建築学会著作賞）。『明石小学校の建築』東洋書店2012年（共著）。『各種学校の歴史的研究』東京大学出版会2008年（共著）。



トークセッション

- 大橋智子**（おおはしさとこ） 建築家、大橋智子建築事務所、復興小学校研究会
金山真人（かなやままひと） 建築家、金山真人建築事務所、復興小学校研究会
多羅尾直子（たらおなおこ） 建築家、タラオ・ヒロ・アーキテツツ、復興小学校研究会
日色真帆（ひいろまほ）
小林正泰（こばやしまさひろ）

復興小学校研究会

復興小学校をはじめとする戦前期RC造小学校の調査・視察、研究会・シンポジウムの開催、資料集発刊などを通じ、地域での価値共有、校舎の持続的活用を目指して活動している。2011年に建築家、市民有志により東京で発足。

住宅建築 連載
「シリーズ 生き続ける復興小学校」



2016年6月号
第1回
表現主義の潮流
「常盤小学校」

企画・監修＝
復興小学校研究会
写真＝清水襄



2016年8月号
第2回
モダニズムの足音
「言問小学校」

企画・監修＝
復興小学校研究会
写真＝清水襄



2016年10月号
第3回
校舎がつくる都会のオアシス「城東小学校」

企画・監修＝
復興小学校研究会
写真＝清水襄

編集＝建築思潮研究所
発行＝建築資料研究社